

関東東北産業保安監督部管内の電気事故状況

表1 自家用電気事故件数の推移

種別	感電・アーク等による死傷事故	電気火災	主要電気工作物の破損等	波及事故	合計
平成12年度	34	25	11	220	288
平成13年度	42	23	15	159	237
平成14年度	33	20	15	161	229
平成15年度	39	29	9	139	216
平成16年度	17	4	14	162	197
平成17年度	20	4	14	127	165
平成18年度	31	3	10	140	182
平成19年度	22	3	16	129	169
平成20年度	31	2	18	166	217
平成21年度	19	2	30	110	160

- (注) 1 : 1回の事故で2以上の事故種類にまたがる場合は、各事故種類毎に計上したが、合計では重複していない。
 2 : 感電・アーク等による死傷事故には電気工作物の破損等による死傷事故も含む。
 3 : 電気関係報告規則の改正により、平成15年度以前と平成16年度以降の件数は、統計的な連続性はない。

表2 月別感電・アーク等による死傷事故件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
平成16年度	1	1	2	3	2	3	1	1	0	1	1	1	17
平成17年度	1	2	1	4	2	2	2	2	0	2	2	0	20
平成18年度	4	3	4	2	7	3	2	0	0	0	1	5	31
平成19年度	3	2	3	3	5	3	1	1	0	0	1	0	22
平成20年度	0	5	9	4	0	1	2	1	1	2	2	3	30
平成21年度	0	3	5	2	2	3	0	2	0	2	0	0	19
合計	9	16	24	18	18	15	8	7	1	7	7	9	139

- (注) 1 : 発電所の死傷事故は除く。

表3 月別感電による死亡事故件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
平成16年度	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3
平成17年度	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
平成18年度	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
平成19年度	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
平成20年度	0	0	2	2	0	0	1	0	0	1	0	0	6
平成21年度	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	1	0	4	4	5	0	1	0	0	1	0	0	16
死亡率(%)	11	0	17	22	27	0	13	0	0	14	0	0	12

表4 被害者区分による死傷事故件数

	主任技術者 等	電気関係 作業員	その他の 作業員	一般作業員 等	公衆	計
平成16年度	4	9	2	2	0	17
平成17年度	2	8	7	1	2	20
平成18年度	4	15	9	3	0	31
平成19年度	3	10	6	3	0	22
平成20年度	6	16	6	2	0	30
平成21年度	5	8	2	3	1	19
合計	24	66	32	14	3	139

(注) 1：主任技術者等とは、主任技術者及び電気保安法人の保安業務担当者及び電気管理技術者を指す。

2：電気関係作業員とは、電気保守作業員、電気工事士、電気工事補助者を指す。

3：その他作業員とは、電気関係作業員以外の作業員を指す。

4：一般従業員等とは、製造部門の工員や事務員を指す。

5：発電所の死傷事故は除く。

表5 原因別波及事故件数

	製作 不完全	施工 不完全	保守 不完全	自然 劣化	雷	作業員 の過失	風雨	鳥獣 接触	左記 以外	合計
平成16年度	9	1	9	38	37	27	24	5	12	162
平成17年度	7	2	4	43	35	11	5	9	11	127
平成18年度	6	4	14	45	32	23	2	6	8	140
平成19年度	0	2	13	43	28	12	14	10	7	129
平成20年度	1	5	10	67	53	18	1	7	4	166
平成21年度	2	1	21	31	18	12	4	8	13	110
合計	25	15	71	267	203	103	50	45	55	834
事故率(%)	3	2	9	32	24	12	6	5	7	

表6 原因箇所別波及事故件数

	架空引込		地中引込		需要設備				左記 以外	合計
	電線	開閉器 (PAS)	ケーブ ル	開閉器 (UGS)	開閉器	遮断器	計器用 変圧器	避雷器		
平成16年度	3	51	49	1	27	7	1	1	22	162
平成17年度	0	45	51	1	7	9	1	2	11	127
平成18年度	8	45	49	1	12	10	4	0	11	140
平成19年度	2	45	38	4	15	8	4	0	13	129
平成20年度	15	64	48	3	14	13	1	0	8	166
平成21年度	2	18	58	1	12	8	1	1	9	110
合計	30	268	293	11	87	55	12	4	74	834

表7 製造経過年数別自然劣化による波及事故件数（ケーブル）

経過年数	～2	～4	～6	～8	～10	～12	～14	～16	～18	～20
平成18年度	0	0	0	0	0	0	0	0	4	11
平成19年度	0	0	0	0	0	0	0	1	2	9
平成20年度	0	0	0	0	0	0	0	1	3	8
平成21年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
合計	0	0	0	0	0	0	0	2	9	22

経過年数	～22	～24	～26	～28	～30	～32	～34	～36	～38	～40
平成18年度	4	1	0	3	1	0	1	1	0	1
平成19年度	7	3	1	2	1	1	1	0	1	0
平成20年度	11	7	3	0	2	0	0	1	1	2
平成21年度	6	6	4	1	2	2	0	0	0	0
合計	28	17	8	6	6	3	2	2	2	3

（注）1：製造年が判明した場合、件数として計上している。

表8 製造経過年数別自然劣化による波及事故件数（PAS）

経過年数	～2	～4	～6	～8	～10	～12	～14	～16	～18	～20	～22
平成18年度	0	0	1	0	0	1	0	5	1	0	0
平成19年度	1	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0
平成20年度	0	0	0	0	0	2	2	1	4	2	1
平成21年度	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
合計	1	0	1	1	0	3	5	7	5	2	1

（注）1：製造年が判明した場合、件数として計上している。

表9 月別雷による波及事故件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
平成18年度	2	3	3	1	17	3	0	0	0	0	2	1	32
平成19年度	1	4	4	2	15	1	0	0	0	0	0	2	29
平成20年度	1	0	0	10	38	2	1	1	0	0	0	0	53
平成21年度	0	4	4	3	5	0	0	0	0	0	0	2	18
合計	4	11	11	16	75	6	1	1	0	0	2	5	132

表10 雷による波及事故があったG付PASの避雷器の設置状況

	避雷器 有り	避雷器 無し	合計
平成20年度	4	40	44
平成21年度	0	10	10